

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	釜石市魚市場生産・機能体制強化事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-27-8427
施策②	釜石市魚市場を中心とした生産・流通体制の強化	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	新規
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和7年度		
事業の概要			
魚市場は、水産物流通において中核的な機能を持つが、秋サケ、サンマなど主要魚種の水揚げ不振により厳しい状況が続いている。本事業は廻来船誘致活動や水揚げ事業者への氷購入の補助による水揚げ増強対策と魚市場荷受機能のIT化や買受人等の誘致活動を推進することで水揚げ増加による魚市場の体制強化、ひいては漁業所得の向上を目指すもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
主要魚種の不漁等による水揚げ量の減少に伴い、魚市場の運営体制が脆弱化し、漁業者へのサービスが低下しており、他魚市場へ水揚げする漁業者の燃油代など固定経費増加で漁業所得が増加していない。
目的
魚市場のIT化や機能強化、氷代の補助、廻来船誘致活動、買受人誘致等の水揚げ増強対策を行うことで魚市場のサービス向上を図り、漁業所得の増加を目指す。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
①廻来船及び漁船漁業者が魚市場から購入する氷代の補助	③廻来船誘致活動	
②電子荷受システムの導入補助	④買受人（水産加工事業者等）の誘致活動	
④魚市場運営の先進事例視察		
事業費		
R 5	R 6	R 7
11,474 千円	3,000 千円	3,000 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
見直し余地あり	見直し余地あり	見直し余地あり	見直し余地あり
評価結果			
行政が行う支援として手段・効果など、精査が必要である。より効果的に水揚げ増に繋がる仕組みを検討されたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	漁場磯焼対策事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-27-8427
施策②	漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
<p>当市水産業の主力の一つである採介藻漁業（ウニ・アワビ・ナマコ）は、漁獲量の減少や漁獲個体が痩せるなどの状況であり、漁業所得への影響が懸念される。本事業はドローンで藻場を撮影し、データの蓄積を図るとともに、撮影手法を確立させることで漁業活動へのドローン活用を促進する。また、漁協が行うウニ駆除などの磯焼け対策事業へ補助支援を行うもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
釜石地域を含む沿岸地域において、ウニ・アワビ等の餌となる海藻類が減少する磯焼けが広がっており、ウニ・アワビの採捕量の減少や品質の悪い痩せた個体が多くなっていることにより、漁業者の収入に影響を及ぼしている。
目的
補助金交付による、主に採介藻漁業にて採取するアワビ、ウニ、ナマコ等の漁獲の安定に資する事業への支援を実施。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
①補助金の交付 ②磯場環境の調査事業		
事業費		
R 5	R 6	R 7
930 千円	500 千円	500 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	適切
評価結果			
<p>魚のまち復活へ向けて採介藻漁業の振興を図る事業であるため、今後も引き続き、県・大学・漁協等との連携を行い、市内漁業者の所得向上につなげていくこと。なお、岩手大学との共同研究については、ドローンを用いた調査成果が今後どのように活用されるのか検証されたい。また、漁協への補助は実績を鑑み減額とし、使いやすいスキームを確立し、漁協に活用される補助金とするよう検討されたい。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	さかなのまち活性化事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-27-8427
施策②	漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
水産業の活性化策として、釜石地域の水産業の新たな品目として、近年好まれる食材であるサーモン類のうち、日本固有の在来種であり、高級魚でもあるサクラマスをはじめとした海面養殖事業を産学官連携により、安定的収入の確保が望める養殖事業として確立し、フォーラムで周知を行うことにより、「さかなのまち」としての活性化を進めるもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
地域水産業の主力漁獲物の不漁、水産業の担い手減少、水産加工業における原料の確保が厳しくなっていること、魚類養殖手法が確立されていないこと。
目的
魚類養殖手法を確立し、新たな地域水産業の品目として、安定的・計画的な魚類養殖生産を進め、安定的な収入が得られる漁業を進めていくことで、水産業の担い手人数の増加若しくは維持を図る。併せて、養殖サクラマスをはじめとした魚類を使用した特産品開発等を行い、ブランド化を目指す。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
①サクラマスの育種開発研究 ②フォーラム等の開催による魚類養殖事業の周知普及 ③養殖サクラマスのプロモーション		
事業費		
R 5	R 6	R 7
14,732 千円	3,252 千円	3,252 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
地域の水産振興を図るための重要な事業であり、第2期での更なる成果が期待される。一方、地方創生推進交付金の交付期間が終了した後は、市の厳しい財政状況を鑑みると、共同研究負担金など一般財源で維持できる規模の事業ではないため、今後の事業の進め方について関係者と協議されたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	漁業就業者育成支援事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-27-8427
施策②	漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	単独
事業期間	令和元年度～令和5年度		
事業の概要			
新たな漁業の担い手に対して、就業、生活、独立を支援する補助の実施及び就業の機会を提供することで、特にも若手漁業者を育成・定着させ、漁業生産力の維持増加と漁村コミュニティの活性化を図るもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
当市の漁業従事者は、震災前から大きく減少し、高齢化も深刻となっていることから、「魚のまち」の復活に不可欠な漁業生産力の低下や漁村コミュニティの活力低下が懸念されている。
目的
①市独自の支援制度の創設により、新規漁業就業者の育成や生活の安定化、定着を図ること。 ②新規就業者の受け入れ先の増加。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
①補助金交付による就業者及び受け入れ先の親方支援の実施 ②プロジェクトチーム会議の実施 ③漁業就業支援フェア in 東京への参加 ④移住・定住相談センターとの連携		
事業費		
R 5	R 6	R 7
2,100 千円	0 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	適切
評価結果			
魚のまち復活へ向けて市内漁協と十分な協議を行い、一丸となって新規漁業就業者獲得へ向けた取組を行うこと。令和6年度に向け、新たな支援策を検討のこと。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	水産物供給基盤機能保全事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-22-2111
施策②	漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	補助
事業期間	令和5年度～令和6年度		
事業の概要			
室浜漁港（片岸地区）の防波堤の杭基礎が近年の自然条件の変化に伴う高波・波浪等の影響により損傷していることが判明したことから漁港の安全確保のため、機能保全を図るものである。 防波堤 L=18.5m機能保全			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
室浜漁港（片岸地区）は東日本大震災により漁港施設は甚大な被害を受けたが平成26年度に漁港の災害復旧が完了し漁業活動も再開されているところであるが、近年の自然条件の変化に伴う高波・波浪等の影響により損傷していることが判明したことから漁港の安全確保のため、機能保全を図るものである。
目的
室浜漁港（片岸地区）において近年の超大型台風や急速に発達した低気圧による異常な高波を考慮した設計波高の見直し（平成30年4月）や実績を踏まえた設計基準に基づき、漁港施設の機能保全を行い、頻発している越波を防ぎ、かつ効率的な漁業活動の基盤を確保する。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
室浜漁港（片岸地区）の一部である延長18.5mの防波堤の機能保全を行う。 鋼管杭基礎の機能保全および改修を行い、漁港内の静穏度確保を図る。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
30,100 千円	100,100 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
早急に整備を行うこと。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	県営漁港整備負担金		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魚のまち「かまいし」復活に向けた取組の推進	電話番号	0193-22-2111
施策②	漁協の生産体制の強化と漁業者の所得向上	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	単独
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
市内全14漁港の内、6港ある県管理漁港の施設の老朽化対策、防波堤整備、耐震・耐津波対策、防波堤・岸壁の改良、漁港機能の増進を図るため、県営漁港整備事業に対し事業費の10%を定額負担し漁港施設の基盤整備・維持を行うもの。これにより、市内漁港の基幹的な漁港である県管理漁港の安全かつ効率的な漁業活動の基盤を確保するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
東日本大震災津波により岩手県管理漁港施設も甚大な被害を受けたが、漁港の災害復旧工事も進捗し、漁業活動も再開されているところである。 市内全14漁港の内、県管理漁港は6漁港あるが、漁港施設の老朽化対策、防波堤整備、耐震・耐津波対策、防波堤・岸壁の改良、漁港機能の増進を図る必要がある。
目的
市内全部の漁港の年間水揚げ量の、約9割の水揚げがある県管理漁港の安全かつ効率的な漁業活動の基盤を確保する。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
令和3年度【釜石漁港】臨港道路法面工1式、防波堤265m、岸壁110m【小白浜漁港】東防波堤改良30.7m【箱崎漁港】防波堤改良（耐震・耐津波対策）25m、岸壁改良30m、船揚場滑り材設置44m【白浜(鵜)漁港】防波堤改良（耐震・耐津波対策）55m【両石漁港】防波堤改良（耐震・耐津波対策）25m、護岸改良20m		
事業費		
R 5	R 6	R 7
30,500 千円	65,550 千円	68,200 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
漁協の生産体制の強化へ向け、引き続き県と協力し漁港施設の機能強化を行うこと。また、定期的な点検を実施するなど施設の長寿命化を図ること。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	人・農地将来ビジョン確立・実現支援事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	釜石型農業の確立と担い手の確保	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和6年度		
事業の概要			
<p>「人・農地プラン」は地域農業の将来像を明確化した計画であり、農業経営基盤強化促進法の改正により「地域計画」として法定化されるものである。当市では策定済みの4集落（橋野・栗林・甲子・唐丹下荒川）に加え、東日本大震災の影響により未策定であった集落（鶴住居、唐丹下荒川以外）の策定を進め、令和7年度末までに全集落で「地域計画」として完成させ、地域農業の将来像を明らかにするもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	<p>「人・農地プラン」は、地域農業の将来ビジョンとして各集落で策定するプランであるが、鶴住居および唐丹（下荒川以外）は未策定であり将来の農業ビジョンが不透明なままである。</p>
目的	<p>鶴住居および唐丹（下荒川以外）の集落の「人・農地プラン」の策定に引き続き、国の制度改正に対応した「地域計画」策定に移行しつつ、農地の活用方法や担い手を明確化するもの。</p>

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<p>「人・農地プラン」の推進業務（アンケートの実施、アンケートに基づく農地利用意向の地図化、集落座談会の開催）の実施。</p>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
1,000 千円	2,000 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
<p>釜石型農業の確立のための基礎データとなる計画であるため、岩手県補助を活用しつつ、未策定箇所について順次実施すべきである。なお、策定のプロセスにおいて得られる住民の声を大切に、今後の釜石型農業の方向性を検討すること。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	市民農園設置事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	釜石型農業の確立と担い手の確保	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト		新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
遊休農地を整備し、市民が農業に触れる機会を創出し、農業への理解の促進を図るなど、定年帰農や若い世代の新規就農者の確保に資するため、市民農園の継続的な運営を図ろうとするもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
高齢化と担い手不足による農地の遊休化が進んでいる。遊休農地は景観面、鳥獣被害の原因ともなるため、有効な活用が必要であるが、活用方法の考案には至っていない。また、新規就農者を増やすための取り組みとして、市民が農業に触れ、農業の良さを感じる機会を増やすことが必要であるが、そのような機会の創出に至っていない。
目的
遊休農地を市民農園として活用することで遊休農地を解消する。また、市内各所にある遊休農地の有効的な活用方法として市民農園をPRし、遊休農地の利活用を促すとともに、遊休農地の解消に繋げる。 市民が農業に触れる機会を創出することで、市民農園利用者の農業への興味を醸成し、定年帰農者や若い世代の新規就農者の増員に繋げる。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
遊休となっている農地を再び農地として使用できるよう整備を行った後、区画整備を行う。 令和4年度から、希望する市民に区画の貸し出しを行っている。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
442 千円	507 千円	507 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
釜石型農業の確立に向けて全市民が農業に触れる機会を創出するとともに遊休農地の解消に資する事業であり、今後の利用促進が期待される。なお、応募状況等を鑑み、ニーズとコストを検討し、持続可能な事業にすること。			



令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	釜石市農業振興総合支援事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	釜石型農業の確立と担い手の確保	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
<p>本市農業は、地理的条件により農業者の多くは経営規模が小さいほか、複数品目を組み合わせた複合的経営を行っている。また、農業従事者の高齢化により、担い手不足による遊休農地が増加している。そこで、新規就農者や意欲ある担い手農家の生産拡大と担い手確保を総合的に支援することで、新規就農へのスタートアップを促進し、農業従事者の労働力確保や販路拡大、経営規模の拡大を推進することで農業振興を図るもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
<p>本市の総農家数は10年前に比較して4割減少し、農業従事者の減少・高齢化が進行する中で遊休農地等も増加している状況にある。このことから、新規就農者の確保等による労働力の確保および意欲ある担い手農家の規模拡大への生産基盤の整備が課題である。</p>
目的
<p>農業振興の活性化、農業従事者の維持を図りつつ、新規就農者の確保を図るとともに、農業経営の規模拡大による所得向上を図るもの。</p>

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<p>釜石市農業振興総合支援事業補助金制度を創設し、生産振興と担い手育成を総合的に支援することで新規就農者や意欲ある担い手農家の負担を軽減する。</p>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	適切	適切
評価結果			
<p>釜石型農業を推進する上で重要な事業であり、面的で包括的な支援であることから、引き続き農業者の声を反映し適切な補助を行うことは必要であるが、各補助メニューについては、ニーズと効果を見極め必要に応じて内容の見直し圧縮を行うなど、補助メニューの見直しが必要である。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	観光農園設置事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	釜石型農業の確立と担い手の確保	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト		新規・継続	継続
市長基本施策	多様につながる拠点としての先駆的なまちづくり	補助・単独	補助
事業期間	令和3年度～令和6年度		
事業の概要			
遊休農地を活用し、市民が憩う場所、自然や農業に触れる機会を創出しながら教育面、福祉面、観光面、国際交流等にも寄与する場としてのラベンダー観光農園を整備しようとするもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
高齢化や担い手不足による農地の遊休化が進み、市内の景観が悪くなるほか、荒れた農地は野生動物が里山に住み着く原因ともなるため、鳥獣被害にも繋がっている。拡大する遊休化の中で、有効な農地の活用方法も考案にいたっていない。
目的
遊休農地の解消を市民の健康や教育、福祉の面で有効に活用しつつ、交流人口を増やすため観光面にも寄与しながら行う。また、姉妹友好都市との友好関係維持や更なる交流のためにも活用する。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
遊休となって使われなくなった農地を整備し、ラベンダーを定植してラベンダー畑を設置する。苗の定食は、設置対象地の地元である甲子小学校と協働で定植会を開催して実施する。 また、ラベンダー種子の提供や、栽培に関する専門的な知識の教示等をディーニュ・レ・バン市からいただくこととしており、国際交流面を多く含んだ取り組みとして行う。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
5,536 千円	6,331 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
見直し余地あり	見直し余地あり	適切	適切
評価結果			
遊休農地の解消に関して一定の成果を認めるものの、農業振興に向けて事業見直しの余地があると思われる。維持管理等を鑑み、農園拡張について令和5年度までとし、今後の事業の方向性について再検討する必要がある。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	釜石型農業推進事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	地産地消の推進等による所得の向上	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	多様につながる拠点としての先駆的なまちづくり	補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
<p>当市の狭小な農地条件等の課題解決のため、収益性の高い農産物の導入や地産地消の推進等により「釜石型農業」モデルの確立を目指すものである。甲子柿のGIの登録後の運用や機能性表示食品の運用、クッキングトマト「すずこま」の新規作物としての導入、軽トラ市開催や学校給食における市内産農産物の利用拡大により、市内産農産物の付加価値の向上や農業者の所得向上と遊休農地の解消を図るもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
<p>当市の農業は中山間地域という土地の制約により、大規模経営による所得向上は困難である。また、青果市場廃止後、積極的な販路拡大や地産地消の取組が図られてきていない。特産品である甲子柿も、市内販売がメインとなっていることから、単価の向上が見込めず、そのため品質の向上や生産拡大に至っていない状況である。収益性の高い農産物を取り入れることで収量と所得の問題を解決しつつ、PR強化による販路拡大等を行う必要がある。</p>
目的
<p>農業者の所得向上、遊休農地の解消、市内産農産物のPRによる販路拡大、ブランド化（品質向上、品質の統一化、生産管理体制の確保）、販売単価の向上、生産拡大</p>

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<p>①新規の地域振興作物として適する品目の検討、②リコピン含有量の高いクッキングトマト「すずこま」の試験栽培・普及拡大、③軽トラ市の開催、④学校給食食材の地場産食材への使用推進、⑤GI登録後の運用による生産管理体制統一化、⑥審査会実施等による品質向上、⑦機能性表示食品制度届出・運用による高+W108+W109</p>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
1,707 千円	2,506 千円	2,506 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
<p>魅力ある農林業の創出と地産地消の推進へ向けて非常に重要な事業であるため、今後の地域の農業者等と連携し持続可能な事業にすること。また、軽トラ市や学校給食の利用促進等については、引き続き他課と連携し、農林業等の更なる魅力向上へ向けた取組を推進されたい。</p>			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	森林経営管理事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	森林経営管理制度による地域林業の成長産業化への取組の推進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	補助
事業期間	令和元年度～令和7年度		
事業の概要			
林業の持続的発展や森林の有する多面的機能の発揮に資するため、森林環境譲与税を財源として、現に経営管理が行われていない森林の適正な管理を進めるために必要な事業を実施するほか、森林資源の有効活用や林業の担い手確保、環境整備のための支障木除去などを実施するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
森林を相続等で所有したが、どのように管理していけばよいか分からなかったり、森林の場所が不明であるなど、適切に森林を管理するための情報や理解が不足している。また、管理されていない森林付近に住んでいる地域住民は、支障木の除去を望んだり、災害発生を危惧している
目的
所有者等が管理できず、放置されている森林を減らし、適切な管理の行き届いた森林にすることで、森林の多面的機能の発揮等に資する。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
令和2年度に市内森林所有者に制度周知のお知らせを送付。市内を13地区に分け、その地区ごとに意向調査を実施予定。意向調査は令和2年度に橋野和山地区・栗林地区、令和3年度に鶴住居・片岸地区、令和4年度は箱崎地区で実施し、令和5年度は東部両石地区で実施予定。支障木の除去による環境整備は、R4年度に野田地区の森林で実施済み。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
57,450 千円	87,000 千円	87,000 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	適切	適切
評価結果			
当該事業は、地域林業の成長産業化へ向けた重要な事業であるとともに、森林林業木材普及事業は、釜石市の新たな特産品の開発や林業の振興に資する取組であると思われるため、関係者と連携し積極的に事業を展開されたい。一方、譲与税等の財源や職員の業務量等に留意し、持続可能な事業内容とされたい。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	森林病虫害等防除緊急対策事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	森林経営管理制度による地域林業の成長産業化への取組の推進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
森林の持つ公益的機能を維持し、森林病虫害の被害拡大防止を図るため、市内の被害最先端地で被害木の伐倒・くん蒸作業を実施するもの。また、既に枯死木となり、市民生活に多大な影響がある箇所について、市が実施主体となり枯死木除去事業を実施するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
ナラ枯れは、市の沿岸南部から北上し、既に沿岸部全域に拡大しており、現在は内陸部に広がってきている。そのままにしておけば、枯死木となり生活被害を起こす可能性がある。そのため、県の事業や、いわての森林づくり環境税を財源とした枯死木除去事業を実施している。
目的
ナラ枯れの拡大防止と枯死木の倒木による生活被害や人身被害を防ぐ。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
令和4年度は、内陸部の被害先端地である栗林町で、ナラ枯れ被害木64本（材積22.45 m <sup>3</sup> ）の伐倒・くん蒸を実施した。枯死木除去事業では、甲子町第13地割の野田配水池周辺で39本（材積13.294 m <sup>3</sup> ）を伐採した。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
2,400 千円	2,400 千円	2,400 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
森林病虫害等による被害を早期に食い止め、被害拡大を防止し、森林資源や森林の多目的機能の維持を図れるよう、伐倒燻蒸する木の選定方法を県と調整し、計画的に実施されたい			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	甲子林業センター改修事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8427
施策②	農林畜産業施設の適切な維持管理と整備	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策	多様につながる拠点としての先駆的なまちづくり	補助・単独	単独
事業期間	令和6年度～令和6年度		
事業の概要			
当該施設は、町内会活動やスポーツ活動などで広く地域住民に利用されている。数年前から大雨の際などに雨漏りが確認され、建物内部への侵入も確認されるようになった。屋根の防錆処理が経年劣化していることが原因とみられることから、修繕を実施し、建物内部への雨の侵入や腐食を防ぐとともに、安全な活動の場を提供するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
大雨の際など、当該施設の天井や壁から雨漏りし、施設の適切な使用に支障が出る時がある。また、雨漏りによる電気設備への影響も懸念されている。
目的
安全な市民活動の場の提供と、施設の長寿命化のため。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
令和6年度に修繕実施予定のため、経過観察中。		
事業費		
R 5	R 6	R 7
千円	4,000 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
農林畜産業施設の適切な維持管理へ向け修繕を要するが、実施年度については、新市庁舎建設等の大型事業や市の財政状況を踏まえ決定する必要がある。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	畜産業創出基盤整備事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-27-8426
施策②	農林畜産業施設の適切な維持管理と整備	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	新規
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和5年度		
事業の概要			
立地企業と釜石市との間で養鶏農場立地に関する協定を締結しており、市は養鶏農場の設置及び操業が円滑に進められるよう協力することとなった。養鶏農場の計画地までの交通のルートは、市道轟沢線が主要な道路となるが、大雨が降るたびに洗掘等が発生し、交通状況に著しく支障を来しているため、安定操業に向けた基盤整備を行うものである。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
旧リアスファーム（養豚事業）の廃業に伴い、雇用の場が喪失（特に栗橋地域）するとともに、関連企業との取引の減少など、地域経済に影響を及ぼしている。
目的
畜産業による新たな事業展開が創出されることに伴い、新たな雇用の場が創出（特に栗橋地域）されるとともに、地元の土木・建築業への波及効果や関連企業との新たな取引の創出など、地域経済に好循環をもたらしたい。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
市道轟沢線の整備		
事業費		
R 5	R 6	R 7
65,000 千円	0 千円	0 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
農林畜産業施設の適切な維持管理へ向け早急に修繕を要す。また、立地協定により創業した企業が使用する市道でもあるため市の信用を損なわないよう計画どおりの施工が求められる。			

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	農業用施設長寿命化事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-22-2111
施策②	農林畜産業施設の適切な維持管理と整備	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	単独
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
<p>当市の農業施設(農道・農道橋・取水堰・排水施設等)の一部は老朽化しており、安全安心な農業活動に支障が出ている状況のため、国が策定した「土地改良施設等のインフラ長寿命化計画」に基づき、令和2年度に策定した「釜石市農業用施設長寿命化計画」により、補修が必要な施設について計画的に補修工事を行うもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	
<p>令和2年度に策定した「釜石市農業用施設長寿命化計画」にて調査点検した施設のうち、構造物の機能に支障が生じている施設が6箇所確認されたことから、安全かつ効果的な農業活動のため、補修工事を実施するものである。</p>	
目的	
<p>機能に支障が生じている施設である取水堰の水門6箇所を補修し、安全かつ効果的な農業活動の基盤を確保する。</p>	

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・狐鼻水路の水門補修 1基（令和5年度施工予定）</li> <li>・日の神頭首工の水門補修 1基（令和6年度施工予定）</li> <li>・大畑頭首工の水門補修 1基（令和7年度施工予定）</li> <li>・農業用施設点検業務委託 1式（令和7年度実施）</li> </ul>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
0千円	6,000千円	6,000千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
<p>農林畜産業施設の適切な維持管理へ向けた修繕を要するが、厳しい財政状況を鑑み、必要性、緊急性を精査しつつ施工されたい。</p>			



令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	林業用施設長寿命化事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/水産・農林業の振興	担当課	水産農林課
施策①	魅力ある農林業の創出と地域の活性化	電話番号	0193-22-2111
施策②	農林畜産業施設の適切な維持管理と整備	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
市長基本施策		補助・単独	補助
事業期間	令和4年度～令和7年度		
事業の概要			
<p>当市の林業施設(林道・林道橋・トンネル等)の一部は老朽化しており、安全安心な林業活動に支障が出ている状況のため、国が策定した「林道施設長寿命化対策マニュアル」に基づき、令和2年度に策定した「釜石市林業用施設長寿命化計画」により、補修が必要な施設について計画的に補修工事を行うもの。</p>			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	
<p>令和2年度に策定した「釜石市林業用施設長寿命化計画」にて調査点検した施設のうち、構造物の機能に支障が生じている施設が1箇所確認されたことから、安全かつ効果的な林業活動のため、補修工事を実施するものである。</p>	
目的	
<p>機能に支障が生じている施設である林道大骨線の大骨峠トンネルを補修し、安全かつ効果的な林業活動の基盤を確保する。</p>	

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
大骨峠トンネル長寿命化工事 1式		
事業費		
R 5	R 6	R 7
0千円	0千円	7,000千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
<p>農林畜産業施設の適切な維持管理、長寿命化を図るため、計画的な点検整備を実施すること。実施計画で修繕対象となっている大骨峠トンネルは基幹林道として重要な役割を担っており、被害の未然防止のため早急な施工が求められる。</p>			